

第3回 長岡京市新庁舎検討委員会
議事概要

□ 日時：平成29年11月14日(火) 15時30分～17時25分

□ 場所：長岡京市役所 第一委員会室

□ 出席者：委員14名、事務局9名

□ 傍聴者：3名

□ 議題

- ・近年の大地震における免震構造の被害状況
- ・ワークショップ（第1回）の結果報告及び第2回の予定について
- ・長岡京市庁舎等再整備基本計画（骨子案）について
- ・新庁舎の建物配置・階層の検討について
- ・駐車場配置計画について
- ・庁舎のデザインについて
- ・その他

□ 内容

- ・第二回新庁舎検討委員会の際に質疑があった「近年の大地震における免震構造の被害状況」について報告を行った。
- ・長岡京市庁舎等再整備基本計画（骨子案）及び概要版について説明を行った
- ・新庁舎の建物配置及び階層について複数案を提示し、市民広場との関連性等について説明を行い、意見を頂いた。
- ・段階整備のスケジュールを説明した後、駐車台数の充足に向けた案を検討し、意見を頂いた。
- ・新庁舎のデザインについて意見を頂いた。

□ 主な意見

- ・庁舎の断面に骨子案で記載している導入機能を明示して欲しい。また、産業文化会館的機能や保健センター的機能にも、市民利用部分と事務室的なものなど大きな配置の考え方があると思うので、可能であれば示してほしい。
- ・危険個所に「防災カメラ」が設置されているが、将来的な防災システムを構築するために、新庁舎では映像の閲覧を可能とするような設備をぜひともお願いしたい。
- ・今日の情報社会において、新庁舎がICT等の受け皿である「情報拠点」として機能できるように、機能・空間面を検討してほしい。現在の基本計画には「情報機能」についての記載がないので、導入機能に追加してもよいのではないか。

- ・災害時に新庁舎をどのように運用していくか、どのような空間・機能が必要か、シミュレーションをしてはどうか。
- ・駐車場については、利便性の高い土地なので、市民利用にも配慮したかたちで、駐車場管理についても検討していただきたい。
- ・環境面では、エネルギーの自立は防災面でも重要となるため、もう少し強調した記載にしてはどうか。
- ・市民広場は新庁舎の目玉の一つなので一定の規模は確保すべき。
- ・駐車場だけではなく公共交通の利用もあわせて検討していくべきではないか。市民の不便にはなるが、公共交通を呼び掛けていくことも重要である。
- ・プロポーザルでの条件設定を熟考してほしい。